

令和7年度事業と収入支出予算

一般
勘定

66億5,971万円

介護
勘定

5億3,151万円

北海道コンピュータ関連産業健康保険組合の令和7年度事業と収入支出予算(一般・介護)は第97回組合会において承認されました。

令和7年度の当健保組合の標準報酬月額(給与)は賃上げ等の影響により増加したものの、医療費は令和5年度から高止まりの状況であり、令和7年度では保険給付費が前年比で約4千9百万円の増加となりました。

また、高齢者医療制度への納付金・支援金は、2年前に納めた納付金の精算で3億5千万円強が令和7年度に追加されることにより大幅に増加しております。

このような状況から、令和3年度から一時的に引き下げていた健康保険料率を令和7年度に9.8%へ戻し、なお不足分を準備金から繰入ることにしております。経常収支差引きでは約3億円の赤字予算となり、依然として厳しい財政状況となっております。

令和7年度の保険料収入の基礎となる被保険者数は14,100人、

平均標準報酬月額は317,500円、賞与は1.97ヵ月分で年間保険料額は収入全体の90.3%となります。

主な支出では、皆さんが病院等にかかった時に支払われる医療費や出産育児一時金、傷病手当金等の保険給付費として31億3,457万円を計上、支出全体の47.1%となっており、高齢者医療制度に係る後期高齢者支援金や前期高齢者納付金等は、27億8,591万円です。41.8%を占めております。

疾病予防を中心とした保健事業費には、特定健診を含む人間ドックや生活習慣病予防健診、その後の特定保健指導の他、乳がん・子宮がん検診、情報機器作業健診、歯科健診、インフルエンザ予防や带状疱疹ワクチン接種の補助等、3億0,870万円を計上しました。

介護勘定につきましては、当組合が負担する介護納付金は5億2,941万円となり、令和7年度の介護保険料率は前年度より0.12%引き下げし1.62%となりました。

予算概要表

・一般勘定

単位=千円

科目	収入予算額	科目	支出予算額
健康保険料	6,018,315	事務費	92,060
調整保険料	78,449	保険給付費	3,134,572
繰入金(準備金繰入)	514,060	法定給付費	3,127,872
国庫補助金収入	751	付加給付費	6,700
出産育児交付金	1,801	納付金	2,785,909
財政調整事業交付金	40,000	前期高齢者納付金	1,361,879
雑収入	6,334	後期高齢者支援金	1,424,028
合計	6,659,710	病床転換支援・流行初期医療確保拠出金	2
		保健事業費	308,697
		財政調整事業拠出金	78,449
		還付金・連合会費・積立金	7,023
		その他	3,000
		予備費	250,000
		合計	6,659,710

◎1人当たり収入…合計472,320円



◎1人当たり支出…合計472,320円



・介護勘定

単位=千円

科目	収入予算額	科目	支出予算額
介護保険料	526,116	介護納付金	529,405
繰入金(準備金繰入)	5,387	介護保険料還付金	100
雑収入	2	予備費	2,000
合計	531,505	合計	531,505